宮﨑歯科医院
Miyazaki Dental Clinic

歯の神経を残す治療の流れ

※ 病状により、症状改善には個人差があります、この限りではりありません。担当する歯科医師が適宜判断し、治療をご提案いたします。
※ すべての治療ステップを院長、担当する歯科医師が行うことはありません。適宜、スタッフ・担当医を変更します。あらかじめご理解下さい。

① 初診

※ ご予約のキャンセル・変更された際は、その次のご予約は、3週間以降となります。
そのため、円滑な治療のためにも、キャンセルの無いようご予約を頂いております。
皆さまのご協力とご同意に深く感謝いたします。

② MTAを用いた「歯の神経を残す治療」（費用は別紙参照 保険外治療費 30,000円～）

CT撮影
麻酔の上、ラバーダムとマイクロスコープを活用した歯の神経を残す治療 **1時間**
治療は麻酔を効かせた上で治療に臨みます。ただし、急性炎症時、患者様の体調・緊張状態により、麻酔が効きづらいこともあります。効きづらい時は、治療を延期することもあります。
治療後の注意事項につきましては、別紙をご参照ください。

③ 回復状態のチェック（1週間後を目安） 30分

歯の神経を残す治療の「神経の生存率」は7割です。術後に不快症状が続く場合は、根管治療となります。

④ 再度、形を整えて、人工歯を製作します **1時間**

③のステップで不快症状がなければ、②で一時的に詰めた樹脂を削り取り、形を整えて、かたどりします。
当院では、最終的に装着する人工歯には、セラミック素材を推奨しています。むし歯治療の成功は2つ。
『むし歯を徹底して削り取ること』 そして、『 再度感染させないように、精密に被せること 』 これにはセラミックが最適最善の素材といえるでしょう。

⑤ インレーやアンレーの人工歯を装着 30分～1時間

麻酔をした上で、インレーなどの人工歯を装着して治療は終了です。

⑥ 1週間後チェック、そして定期検診へ

上記治療の流れは、当院のホームページのトップにて動画で、分かりやすく解説しています。

無断予約キャンセルや無断の治療中断は、治癒を阻害するばかりでなく、治療を長期化しかねません。
治るものも、治りません。そのため、当院では、3度を超える無断キャンセル・度重なるキャンセルは、治療をお断りさせて頂きます。あらかじめご同意下さい。

宮﨑歯科医院 院長 宮﨑 仁